

第12回 高校生科学研究コンテスト

[実施日] 令和6年12月8日(日) 青森大学

[参加者] 五所川原高校、弘前中央高校、三本木高校、青森高校、青森山田高校
函館中部高校、八戸高校、木造高校、大湊高校

[講評] 青森大学 ソフトウェア情報学部長 黒田 茂 氏、青森大学 薬学部長 水野 憲一 氏

12月8日(日)に青森大学において「高校生科学研究コンテスト」が行われました。これは高校生が日常生活や授業などで疑問に思ったことや興味をもったことを研究して発表するというもので、今年度は県内外9校から31チーム約122名が参加しました。本校の2年理数科7チームも参加し、4月から取り組んできた理数探究の成果を発表しました。その結果、生物班の「野菜での天然酵母培養とパンの発酵の関係」が「光言賞」を、地学班の「津軽平野の温泉の地球化学的特徴とその活用」が「SDGs 特別賞」を受賞しました。



「期待値の損得判定について」

山口暁太郎、小泉優斗、藤田昊希



「新しい形状のうちわの探究」

泉谷慶太郎、木村圭登、古川憲仁
澤田福太郎、高橋心花



「災害時に使いやすくよく光る
ペットボトルランタンの条件」

小山内梨愛奈、葛西雫、向川光虹
對馬康太郎、福間拓斗、伊東葉那



「津軽平野の温泉の地球化学的
特徴とその活用」

三戸煌月、阪崎洸太、寺田龍人
成田彬人



「廃棄物からつくる石けん」

南穂乃花、伊藤弓真、小野颯太
西口琥基、角田遥音



「野菜での天然酵母培養と
パンの発酵の関係」

鳴海玲杏、千葉陽由、長谷川舞桜
三上莉央、山形英凜



「木炭による水質浄化作用について」

野崎悠晴、佐々木泰彰、遠藤愛奈



光言賞受賞
おめでとうございます！



SDGs 特別賞受賞
おめでとうございます！